

原子力施設等におけるトピックス
 (令和4年6月27日～7月3日)

令和4年7月6日
 原子力規制庁

○令和4年6月27日～7月3日の間に発生した以下の法令報告事象に該当する事案は、下表のとおり。

- 原子炉等規制法第62条の3又は放射性同位元素等規制法第31条の2に基づく報告事案(発生に係る報告に限る)

発表日	事業者名	事業所名	件名	備考
			該当なし	

○主要な原子力事業者(*)の原子力事業所内で令和4年6月27日～7月3日の間に発生した以下に該当する事案は、下表のとおり。

- 保安規定に定める運転上の制限(LCO)から逸脱した事案
- 原子炉等規制法第62条の3に基づく報告事象に該当しないが安全確保に関する事案で、事業者がプレス公表したもの

*……原子力発電所を所有する電気事業者、日本原子力研究開発機構及び日本原燃株

発表日	事業者名	事業所名	件名	備考
7月3日	日本原燃株式会社	再処理事業所	再処理工場 高レベル廃液ガラス固化建屋における供給液槽の安全冷却機能の一時喪失について	原子炉等規制法第62条の3に基づく報告事象に該当するか否かは確認中

<参考> 海外の原子力施設におけるトピックス
 該当なし

<その他>
 該当なし

(別紙)日本原燃株式会社からの報告の概要

2022年7月3日

報道関係各位

日本原燃株式会社

再処理工場 高レベル廃液ガラス固化建屋における供給液槽の安全冷却機能の一時喪失について

7月3日2時26分に、高レベル廃液ガラス固化建屋において、廃液の供給液槽の安全冷却機能が一時喪失していたことを確認しました。

安全冷却水設備は2系列あり、A系列は工事のため停止しており、運転中のB系列の仕切弁が閉止されたことにより、2系列が7月2日15時31分から23時44分までの間、約8時間停止しましたが、23時44分に当直員が仕切弁を開け、安全冷却水の流量が復帰したことにより、安全冷却機能は回復しています。

原因については、現在調査中です。

本事象による環境への影響はありません。

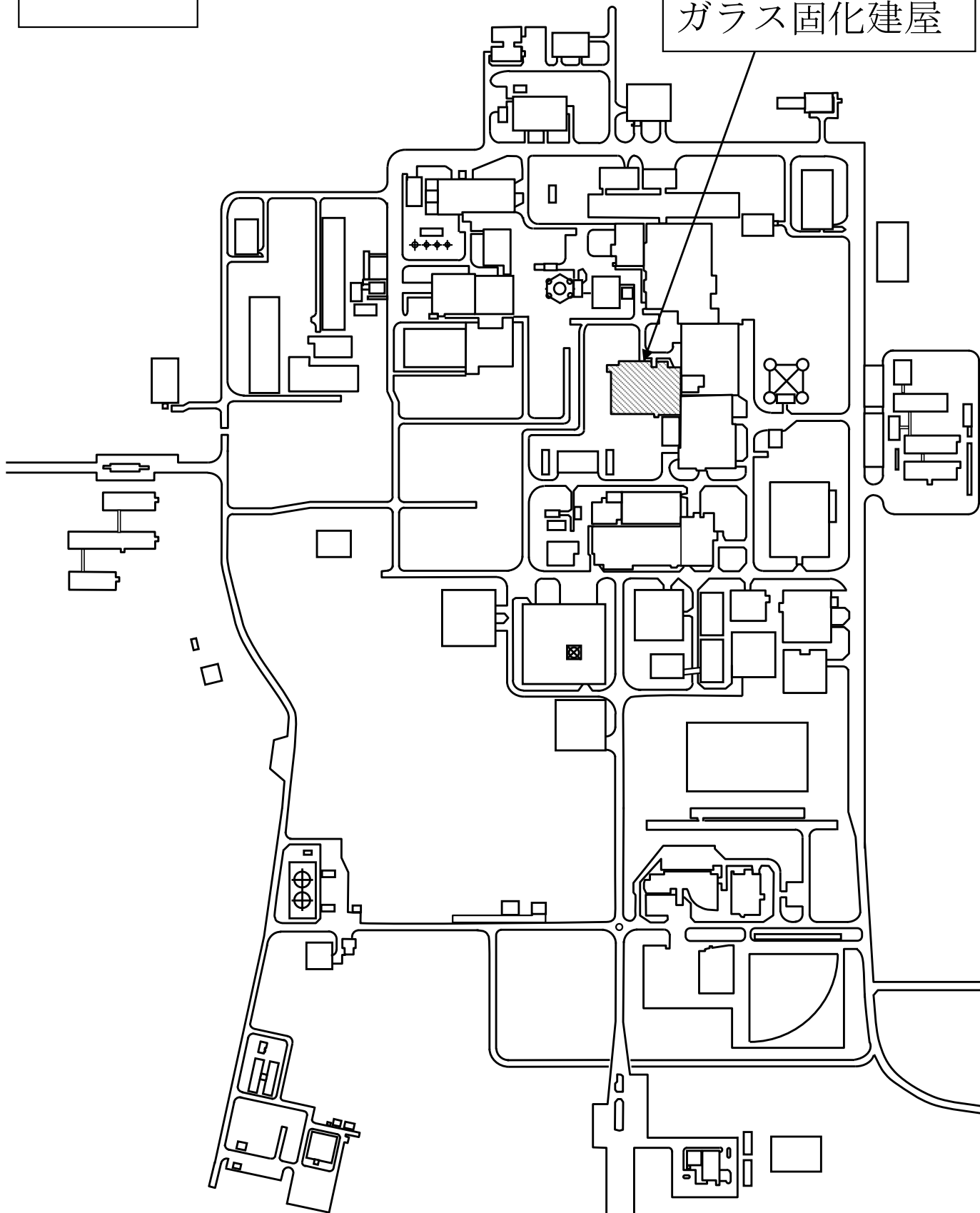
別紙

再処理事業所 構内配置図

以上

別紙

高レベル廃液
ガラス固化建屋



再処理事業所 構内配置図

安全冷却水A系統

安全冷却水B系統

(参考)

中間熱交換器 (A系)

中間熱交換器 (B系)

